

授業科目 英語 I

【担当教員名】 戸出 朋子	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・健栄・スポ・社会・看護・情報
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【概要・一般目標：G10】
QOLをテーマに実際に英語を使う経験を通し、現段階の英語の力(主に語彙力、文法力)を伸張させる

- 【学習目標・行動目標：SBO】
1. QOL関連の内容が書かれた文章の概要を、辞書を参照しながら、自分の言葉で述べるができる
 2. QOL関連の内容について、まとまりのある英語を聞き、重要なポイントのメモをとることができる
 3. QOL関連の事柄を、口頭で、簡単な英語を用いて、他者に内容を伝えることができる
 4. QOL関連の事柄を、辞書参照や他のストラテジーを駆使しながら、英語の基本語順で書くことができる
 5. 4. で書いた英文を振り返り、より正確で複雑な英文に改訂することができる

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション	2	講義、演習
2	外国人研修生に自己紹介する（準備）英文の構造	12	講義、演習
3	外国人研修生に自己紹介する（原稿下書き）英文の構造	34	演習
4	外国人研修生に自己紹介する（改訂）英文の構造	5	講義、演習
5	外国人研修生に自己紹介する（発表）	3	講義、演習
6	介護と看護の違いについて説明する（準備）	12	演習
7	介護と看護の違いについて説明する（読解）	1	講義、演習
8	介護と看護の違いについて説明する（原稿下書き）	34	講義、演習
9	介護と看護の違いについて説明する（改訂）	5	演習
10	介護と看護の違いについて説明する（面接）	3	講義、演習
11	施設介護について見解を述べる（準備）	12	講義、演習
12	施設介護について見解を述べる（原稿下書き）	34	演習
13	施設介護について見解を述べる（改訂）	5	講義、演習
14	施設介護について見解を述べる（面接）	3	演習
15	まとめ	12345	まとめ

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	ネイティブ式英語リーディング入門	米山達郎	研究社	2003・1,575円
参考書				
その他の資料	授業中に配布する教材			

【評価方法】 小テスト 口答試験 提出物 出席	【履修上の留意点】 英和辞典は必ず持参すること。 配布教材が多いので、ファイルに保管すること
-------------------------------------	--